

地方CR活動

三重県協会

三重ボランティア基金に寄付しました

三重県協会（会長：橋本康史 住友生命三重支社長）では、12月4日、三重ボランティア基金に10万円を寄付しました。この取り組みは2000年から実施しており、累計額は約264万円となります。

贈呈式では、橋本会長が「募金をしてくれた職員一人ひとりの思いがこもった寄付です。地域の皆さまのためにお役立ていただければ」と挨拶し、目録を贈りました。

基金の井村理事長からは「定期的なご寄付はたいへんありがたいです。災害対応や子どもの居場所づくりなど、色々な使い方をさせてもらえます。」と挨拶があり、当協会に感謝状が贈られました。

当協会は、今後も地域に貢献できる活動を続けてまいります。

